組織現勢（6月1日現在）
組合員数　19,692人
出資口数　150,907口
4・5月の新規加入　32人
4・5月の増資口数　493口
No. 437

城南の保健

発行所
城南保健生活協同組合
本部事務局　大田区大森東4-6-15-101
TEL（3762）0266
振込銀行　さわやか信用金庫大森支店
口座（普）0469459
発行　「城南の保健」編集委員会
年6回発行・定価1部　30円

平和でなければ健康はありえない

様々な平和の取り組みに参加して

城南保健生協は「平和でなければ健康はありえない」という立場で、さまざまな取り組みや行動に参加しています。ロシアのウクライナ侵略の中で、日本でもさまざまな声が聞こえてきます。「もし相手が攻めてきたらどうするんだ」「日本も軍備を持つべき」「自衛隊を憲法9条に明記すべき」「改憲すべきだ」「平和ボケなんじゃないか」…。

憲法改悪は許さない！

この場で、すべて書くことはできませんが、今、私たちは、このことについて大いに話し合うことが大切だと思います。考え方が違ったって、とにかく話し合うことかと…。

「平和ボケ」？　このことについては、私自身は個人的には、もの申したい。

私は入職して、33年になりますが、メーデー、憲法集会、国民平和大行進は、ほぼ毎年参加しています（数回だけ留守番で欠席があります）。あなた一人が参加したからって何かが変わるの？　そんなことはありません。1人が10人、1000人に、1万人に、100万人に…。取り組まなければゼロです。こんな地道な取り組みが、9条を守り、改憲を許さなかったと考えています。「平和ボケ」？　とんでもない。「平和」を守る活動を地道に続けてきたのです。

まもなく参議院選挙です。メディアやネット上では、改憲派がすごい勢いで書き込みもしています。私は、しっかりした考えを持ち、意思表示をしたいと思います。選挙に行きましょう。

（事務局員）

第93回中央メーデー　5月1日㈰

メーデーは、労働者の祭典であり、労働者が団結して権利を要求する日であり、世界的に5月1日とされています。

「労働者の日」としてのメーデーは1886年5月1日に、シカゴを中心に8時間労働制要求の統一ストライキを行ったのが起源です。日本では、1920年5月2日に第1回メーデーが上野公園で行われ、およそ1万人の労働者が「8時間労働制の実施」「失業の防止」「最低賃金法の制定」などを訴えています。1946年のメーデーは「働けるだけ喰わせろ」をスローガンに全国で100万人が集まったとのことです。1952年の第23回大会は、日米安全保障条約への抗議も主張に含まれ、デモ隊の一部が警官隊と衝突し、流血の惨事となった「血のメーデー事件」もありました。

オンラインも交えて開催

現在、日本のメーデーは、大きくは「全労連」系、「連合」系、「全労協」系の3つが中心のようですが、今回の第93回メーデーでは、「全労連」系と「全労協」系が「共通スローガン」を掲げています。もちろん9条改憲反対もスローガンとして掲げています。私が参加した、代々木公園での中央メーデーは、人数制限の下、3年ぶりに2900人の参加でした。

ある人は、メーデーは「働く人たちが、ずっと元気に仕事ができるように、みんなで協力しあうことを確かめる場」と言っていました。もちろんその要素もあるでしょう。しかし、「コロナ解雇」「ジェンダー平等」「原発ゼロ」「反戦平和」など「たたかうメーデー」も大切な要素と感じています。来年はぜひご一緒に！

改憲発議許さない！守ろう平和といのちとくらし　2022憲法大集会　5月3日㈫

日本国憲法施行から75年を迎えた憲法記念日の5月3日、3年ぶり（過去2年はコロナ禍で中止）に有明防災公園で行われました。1万5千人の参加でした。城南保健生協の組合員さんも多数参加されました。平和団体の代表の方は、「9条が非現実的」という人に「敵基地攻撃能力や核保有で国民の命を守れるのか問いたい」「国民の生活を圧迫し、平和が壊れるだけだ」と述べました。

弁護士は、「残念ながら9条は戦後最大の危機をむかえている」「市民の尊い犠牲の末、戦争の惨禍を起こさせないと誓い、日本国憲法を定めた。この決意を捨て去ってよいわけがない」と述べました。

政治学の教授は、「戦争を防ぐには、先に攻めるつもりがないというメッセージが重要で、9条をなくせば抑止力に頼るしかなくなり無限の軍拡につながる。9条を守ることが無限の安全保障につながる」と述べました。

2022年原水爆禁止国民平和大行進　5月7日㈯

国民平和大行進は1958年、被爆地広島から第4回原水爆禁止世界大会が開かれる東京に向けた行進としてはじまりました。「歩く」という多くの方々ができる行動で、共感を広げ100万人の大行進になりました。それ以来、広島、長崎まで59年間続いています。すべての都道府県を通る国内で最大規模の反核平和運動となっています。

城南保健生協からも毎年、多くの組合員、職員が参加しています。品川区にお住まいの方は青物横丁駅から、大田区にお住まいの方は平和の森公園から参加された方が多く、多摩川六郷土手公園で、神奈川県への引き継ぎ式を行いました。

平和への願いをつなぎました

今年の原水爆禁止世界大会は、8月4日～6日まで広島大会を中心に行われます。城南保健生協では、平和の取り組みの一環に役立てるために「そうめん」販売も行っています。皆さんのご協力をお願いします。

憲法改悪を許さない全国署名
いのち・くらし、平和を守るための署名にご協力をお願いします

城南福祉医療協会の各診療所でも受けられます

特定健康診査・長寿健康診査（後期高齢者健康診査）がはじまりました

大田区特定健康診査・品川区国保基本健診

対象　40歳～74歳で大田区・品川区の国民健康保険加入者
国民健康保険以外の方は加入している保険者にお問い合わせ下さい（国保以外は負担金が発生する場合があります）。

期間　大田区は受診票到着日～3月末日まで、品川区は受診券到着日～1月末日まで

大田区健診項目：基本項目＝問診・身体計測・身体診察・血圧測定・尿検査・血液検査
追加項目（医師の判断により受診）＝心電図　胸部X線など

品川区健診内容：全員実施＝問診・身体測定・血圧測定・尿検査・血液検査
医師の判断により、心電図検査・眼底検査を実施する場合があります
（受診者の希望で実施するものではありません）。

大田区長寿健康診査（後期高齢者）健診・品川区後期高齢者健康診査

対象　75歳以上で大田区・品川区の後期高齢者医療証をお持ちの方

期間　大田区は受診票到着～3月末日まで、品川区は受診券到着（または75歳の誕生日以降）～1月末日まで

大田区健診項目：診察（問診、計測、血圧測定等）・血液検査・尿検査
追加項目（心電図、胸部X線等）など

品川区健診内容：問診・血圧・身体測定・尿検査（蛋白・糖・潜血）・血液検査
医師の判断により、眼底検査と心電図検査を実施することがあります
（受診者の希望で実施するものではありません）。

★受診票（券）・保険証をお持ち下さい。
★社会保険加入の家族の方は、加入する保険者から受診票（券）を取り寄せて下さい（負担金が発生する場合があります）。